

回覧

村上市生涯学習推進センター 発行

マナボーテ村上

2018年 11月号

今月号の話題

- ◆ あらかわっ子を育てる集い（荒川）
- ◆ 絵手紙教室（神林）
- ◆ 健民少年団小3対象体験活動（村上）
- ◆ 村上地区公民館まつり（村上）
- ◆ 小学校就学時家庭教育講座（中央）
- ◆ 社会教育委員紹介「斎藤俊則」さん
- ◆ とんと昔の会（村上）
- ◆ イベント告知 11月・12月の予定

郷育（さといく）のまち・村上 ～郷（さと）に育ち・郷（さと）を育て・郷（さと）が育てる～

地域の子は、地域で育てよう

あらかわっ子を育てる集い^{つど}開催

10月14日（日）、荒川地区公民館を会場に「あらかわっ子を育てる集い」を開催しました。地域の宝である子どもたちの健やかな成長を願い、広く地域の皆さんと一緒に考え行動する日として、荒川地区青少年育成市民会議と荒川地区公民館の共催で毎年行われています。

保育園児は「なりたいじぶん」の絵の展示を、小学生は「なりたい自分」の作文、中学生・高校生からは「私の主張」の発表が行われました。保内小学校のダンス部によるダンス披露やスポーツ少年団のダンス・空手発表、荒川中学校吹奏楽部の演奏には客席からひときわ大きな拍手が起こりました。

放課後子ども教室の一環である茶道教室の子どもたちは、来場者にお点前でおもてなしをするなど、子どもたちが普段取り組んでいる活動の成果を地域の皆さんが知る良い機会となりました。

そのほか、来場した子どもたちのために、絵本の読み聞かせや工作など楽しい体験コーナーもあり、大変にぎわいました。

また、中高生によるボランティアも大活躍で、イベント運営のお手伝いをしてくださいました。市民会議では今年度「あいさつ・がまん・あとしまつ」を目標にしていることから、中高生ボランティアの皆さんにも後片付けまで取り組んでいただき、たくさん頑張ってくださいました。

「あらかわっ子を育てる集い」は、今年で9回目を迎えました。今後も地域の子を地域の大人が輪になって見守っていきたいと思います。

来場した地域の皆さんにお茶のおもてなし



荒川中学校吹奏楽部による演奏でフィナーレ



中高生ボランティアが子どもたちのお世話係です

絵手紙教室

～世界でひとつだけのオリジナル絵手紙～

10月4日(木)・11日(木)・18日(木)の全3回、神林地区公民館を会場に「絵手紙教室」を開催しました。

経験者も初心者の方も筆になれるため、講師の中島先生のお手本通りに墨汁を使って、様々な線や円の引き方、力の強弱の入れ方を練習しました。

講師のコスモスの絵手紙を真似して、ハガキに実践。各自で思い思いに色をつけ、言葉を加え、落款の位置を確認し、絵手紙が完成。参加者からは、「夢中になれる時間がほしかったので楽しい。他の方も拝見できてよかった。勉強になります」との感想をいただき、さっそく神林地区文化祭の作品として、ご出品いただきました。



中島先生の説明を熱心にきいています



先生のお手本を真似て

健民少年団 小3対象1日体験活動

健民少年団(以降「健少」)では、来年度入団できる小学校3年生に活動を体験してもらおうと毎年開催しています。企画・運営にあたって、中高生が集まり「健少らしさ」を感じてもらえるよう話し合い、内容を決めています。

今年は、10月14日(日)に、いこいの森で実施しました。当日の進行も説明も、もちろん中高生。最初は、仲間作りのレクリエーション。仲良くなったところで、健少の野営活動ではおなじみのカレー作り。飯ごうを使って作ります。なれない手つきの小学生と中高生で協力して、美味しいカレーが出来ました。

参加した小学生の体験したことのない経験を楽しんだ様子や中高生の成長した様子が見られた1日となりました。



レクリエーション
輪になって自己紹介の



一生懸命材料を刻みました

荒川地区囲碁・将棋大会

今年も荒川地区公民館が主催する、囲碁・将棋大会を行います。将棋は子どもの部もあります。是非、みなさんふるってご参加ください。

とき 12月9日(日) 午前9時～

ところ 荒川地区公民館 和室

種目 【囲碁】有段者の部、一般の部 【将棋】有段者の部、一般の部、子どもの部(小学生まで)

対象 市内在住・在勤・在学の方

参加費 無料

申込み 11月30日(金)まで荒川地区公民館へ TEL 62-3050

村上地区公民館まつり

展示・体験会・音楽とおどりの集い

10月7日(日)・8日(月・祝)にマナボーテ村上と教育情報センターを会場に村上地区公民館まつりが開催されました。マナボーテ村上を利用して活動している35の団体やサークルが作品の展示や体験会、ステージ発表を行い、日頃の学習の成果を発表しました。

今年は、「食育フェア」や「第19回全国障害者芸術・文化祭にいがた大会プレイベント」も同時開催。多くの方に足を運んでいただきました。



学校が楽しくなる!

小学校就学時家庭教育講座

小学校就学時健診にあわせた家庭教育講座を10月2日(火)~17日(水)の約2週間にわたり、市内各校で教育研修コーチング協会のご協力により実施しました。

この講座では、「学校が楽しくなる!家族ができる3つのサポート」と題して、家庭でもすぐにできる子どもの接し方について、実践を交えながら学びました。「すぐに実践してみたい」「子どもの話を上手に聴いてあげたい」「声かけの大切さがわかりました」などの感想がありました。



応援する言葉がけてやる気をサポート

良いことやできたこと「意識的に焦点をあてよう」



「文芸むらかみ 第9号」を頒布します

随筆や短歌などの作品と各地区出身者の特別寄稿、祝い唄・祭り唄にまつわる思い出(神林・山北地区編)を掲載しています。

文芸むらかみ

第9号



文芸むらかみ編集委員会 村上市教育委員会

場所 中央公民館・各地区公民館
時間 平日の午前8時30分~午後5時15分
価格 1,000円(1冊)
問合せ 中央公民館 TEL 53-2446

村上パバスクール

「クリスマス直前!親子でつくろう本格クリスマスリース」

とき 12月9日(日)午前10時~正午

ところ マナボーテ村上

講師 花育アドバイザー

Musubi屋 石山 浩 氏

村上ohanaネット

副代表 渡辺 展生 氏

対象 未就学児・小学生とその保護者

参加費 1,000円 ※当日徴収

申込み 11月27日(火)までに中央公民館へ

TEL 53-2446

社会教育委員紹介

社会教育委員の「齋藤俊則」です

さいとうしゅんねの

私は社会教育委員の齋藤俊則と申します。

現在、社会教育委員会は、「地域ネットワーク」の調査研究をメインテーマと捉え、平成30、31年度の2ヶ年に渡って数種のテーマの現状分析を行うと共に、協議・検討の結果を教育委員会に提言し、施策の反映に繋げて行きたいと思っております。

私は、「伝統・歴史伝承」をテーマに調査・研究を始めたところです。幸い、私の居住する平林地区は平林城主色部氏のゆかりの地でもあり、国・県指定の文化財等も多数存在する地域でもあります。



齋藤俊則委員

又、近在の歴史遺産・伝統文化等も併せ、私どもの調査・研究が地域社会の教育にお役に立てればと願っております。

地域社会の一員として、微力ではありますが委員の任を果たして行きたいと思っております。

社会教育行政の運営について審議する社会教育委員（公民館運営審議会の委員兼務）の皆さんをご紹介します。公募・その他社会教育に係る団体より委員として、教育委員会より委嘱を受けた14人で構成され任期2年で活動しています。3つの分科会に別れ「伝統・歴史の伝承」「循環型社会の構築」「スポーツ・青少年」をテーマに調査研究を進めています。

サークル紹介

村上「とんと昔の会」です

40〜90才代までの会員14名で活動しています。昔話を聞く機会が少なくなった今の時代に、たくさんの人に昔話を聞いてもらい、後世に語り継いでもらう事を目標に地域に伝わる昔話や伝説を再話として、発表会や地域の行事に参加して語っています。今年度の発表会は、平成31年3月3日情報センターで行います。是非おいで下さい。



とんと昔の会 発表会

毎月第3土曜日におしゃがり会館に於いて、定例会を開いています。会員同士で語り合っており、経験を積んでいます。将来的には、施設の慰問にも行きたいと思っています。

昔話に興味がある方、是非仲間になり、一緒に語りましょう。お声掛け下さい。

11月・12月の予定

11月16日(金)・30日(金)

託児ボランティア養成講座「子守り隊」(中央)

12月1日(土)・2日(日)読み聞かせボランティア教室(中央)

12月 9日(日) 荒川地区囲碁・将棋大会 (荒川)

広報誌「マナボーテ村上」の問合せ先

村上市生涯学習課 中央公民館

TEL 53-2446

FAX 53-2977

e-mail manabi@city.murakami.lg.jp

広報誌「マナボーテ村上」は村上市のホームページでも公開しています。

